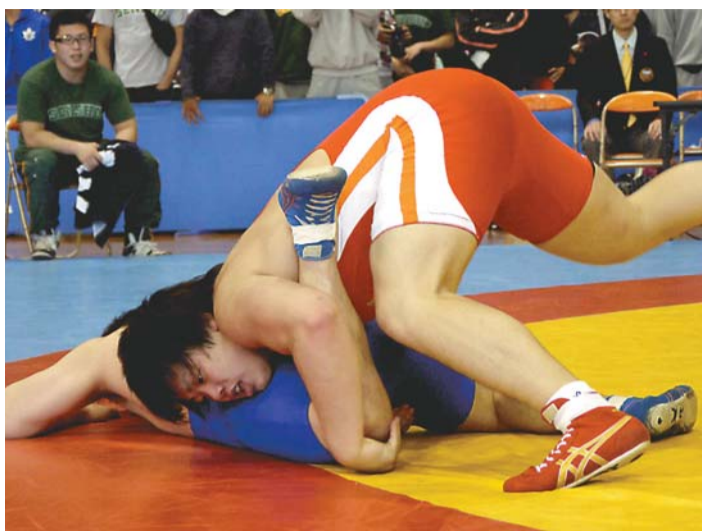


### レスリング・JOC全日本ジュニア選手権

# 馬場(フリー96kg級)が準優勝



## 1年次生・木村は3位入賞

JOC全日本ジュニアレスリング選手権が4月23、24の両日、横浜文化体育館で開催された。今年度初試合となるこの大会で、フリースタイル96kg級の馬場貴大(経営2・島原高)が準優勝。また同74kg級の木村政貴(経営1・館林高)が3位に入賞した。

馬場は準決勝まですべての試合でフォール勝ちし、決勝に進んだ。しかし決勝では思い通りに技

を繰り出すことができず、敗北。昨年より順位を一つ落とし、大会を終了して突破するなど、早く

ルキーの木村は準々決勝をテクニカルフォールで突破するなど、早く

も活躍を見せた。「組手は思わなかった」と悔しそうに試合を振り返った。

「まさか負けるとは思わなかった」と悔しそうに試合を振り返った。

「まさか負けるとは思わなかった」と悔しそうに試合を振り返った。

「まさか負けるとは思わなかった」と悔しそうに試合を振り返った。

## 荒井が1位通過、本選に出場

女子ゴルフツアーのフジサンケイレディースクラシック(4月22、24日、川奈ホテルゴルフコース)の主権者推薦選手会

で、74人(うちアマ15人)が出場。シード権を

持たないプロ選手と二緒のラウンドで、いつもの

大会とは違った雰囲気でのプレーとなった。しかし荒井は、ノーボギー

で2度目。前回は高校の時、連盟推薦での出場だったため、予選を勝ち抜いての出場に一味違う

気持ちでの本選となった。しかし本選は2日目を終えて102位タイで、決勝ラウンド進出はならなかった。

## フェンシング・剛騎杯選手権

# 女子エペで森が準優勝

剛騎杯フェンシング選手権が4月16、17の両日、世田谷区の大蔵第二運動場で行われ、女子エペで森彩恵(文1・札幌大谷高)が準優勝した。各大学の1、2年次生

## フェンシング・関東学生リーグ戦

男子 サイブル3位

女子 サイブル共に4位

東日本大震災の影響で延期されていた関東学生フェンシングリーグ戦が4月28日から5月11日まで、東京体育館サブアリーナほかで開催された。男子はサイブルで3位、フルールで5位、エペで

5位、女子はエペで4位、サイブル4位、フルールで5位となった。男子の鈴木生主将(経済4・埼玉栄高)は「チームの雰囲気はよくなった。自分たちの力を出し切れなかつ

た。体力や技術面を向上させたい」と話した。女子の佐賀美咲主将(文4・聖霊女子短大附高)は「どの試合も勝つつもりで臨んだが、負けた試合は詰めが甘かった。これから一回り大きく成長したい」と、それぞれ秋の関東学生選手権を見据えながら振り返った。(青木 宏平・経営2)

5月3日に開幕を迎えた関東大学サッカーリーグ戦で、専大は2節を終了した時点で2引き分けと、開幕ダッシュを成功

させることはできなかった。開幕の駒澤大戦は、お互いに攻めあうものの、得点を生み出せずスコア

レスドロー。続く国士館大戦は前半8分に町田也真人(経済4・埼玉栄高)が倒されて得たペナルティーキックを中野翔

▲ 中盤の要の町田 (撮影=原裕太郎)

## 開幕ダッシュならず 得点力アップが課題



▲ 中盤の要の町田 (撮影=原裕太郎)

## 関東大学サッカーリーグ戦



▲ 日大戦でも好投した池田 (撮影=青木)

東都大学野球春季リーグ戦(2部)で専大は5月4日現在、4カードをしか奪えず延長15回、1戦を終えて5勝6敗1分・勝ち点2の3位となっている。

明訓高が9回1失点と好投するも、またも1点しか奪えず延長15回、1戦を終えて5勝6敗1分・勝ち点2の3位となっている。

明訓高が9回1失点と好投するも、またも1点しか奪えず延長15回、1戦を終えて5勝6敗1分・勝ち点2の3位となっている。

## 打線の奮起に期待

### 東都大学野球春季リーグ戦(2部)

明訓高が9回1失点と好投するも、またも1点しか奪えず延長15回、1戦を終えて5勝6敗1分・勝ち点2の3位となっている。

明訓高が9回1失点と好投するも、またも1点しか奪えず延長15回、1戦を終えて5勝6敗1分・勝ち点2の3位となっている。



▲ 日大戦でも好投した池田 (撮影=青木)

## 国際大会 出場選手

◇サッカー部  
長澤 和輝(経営2・八千代高)  
本名正太郎(商2・新栄高) 全日本大学選抜アンジェロ・ドッセーナ  
国際ユース大会東日本セレクション(5月10日) 明治大学八幡山グランド

※ユニバーシアード競技大会の2013年カザンに向けた強化の一環。  
◇フェンシング部  
上原康士朗(経営2・カライトシユ高) スイスグランプリ国際大会(6月4、5日) スイス(スベルン市)

※種目はエペ。日本代表。  
田、長澤和輝らを筆頭に高い技術を有する専大だが、2試合で挙げた得点は1点のみ。まだまだ本調子ではない印象を受ける。得点力の向上が今後の課題だ。(大坪 新平・文2)

リーグ戦(前期)今後の日程  
▽5月21日(土) 専大―慶大  
(江戸川区陸上競技場)  
▽5月29日(日) 専大―筑波大  
(国士館大町田キャンパスサッカー場)  
▽6月4日(土) 専大―一明大  
(西が丘サッカー場)  
▽6月11日(土) 専大―流経大  
(駒沢陸上競技場)  
▽6月18日(土) 専大―神大  
(駒沢陸上競技場)  
▽6月25日(土) 専大―青学大  
(赤羽スポーツの森公園競技場)

# 専大スポーツ

No.302

大会結果 予定は専大ホームページ(専大ホームページ「スポーツ」からログイン)で確認ください  
専大スポーツ Web http://sensupo.web.fc.com/ 専大スポーツを配信しています